

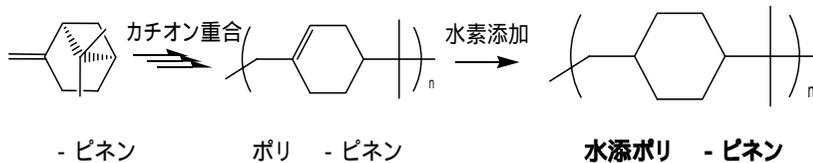
テルペン由来の機能性高分子材料の開発 (株式会社クラレ/名古屋大学)

▶ 研究推進中

- 実用性の検証のため、
- ・環境に優しい反応条件(温度、溶媒等)での合成
 - ・スケールアップ
 - ・高分子量体合成条件の確立等を行う。

現在の成果 (H19年度採択課題)

植物由来の炭化水素系 透明耐熱樹脂合成(世界初)



炭化水素系透明耐熱樹脂の合成に成功。

- ・水より軽い(比重0.93、世界初)
- ・低吸水性、
- ・耐熱性(130℃)：従来プラスチックと同等以上)。

ピネン：松脂由来、再生可能資源

H18年度顕在化ステージにて、シーズとして顕在化



期待される成果

次世代光学材料、液晶ディスプレイ プリント基板等の創出

高い光学特性(透過率、屈折率等)：レンズや導光板として使用。

市場規模は数百億円。

石油化学原料ではなく、またとうもろこしなど資源作物でもない環境低負荷型プラスチック。